

大事な水

出水市立高尾野中学校一年

早瀬はやせ

心葵こころあ

私たちの生活には、水はかせません。日常生活の中で、飲み水や洗たく、風呂、水洗トイレなどに使われています。水がなければ生きていけないと思います。だから、水について調べてみました。

私たちが毎日使う水の主な源は川の水であり、その大もとには空から降った雨水です。雨を降らせるのは、海や陸の水が蒸発して、雨雲になります。そして水になるまでいろいろな仕組みがあります。まず、ダムで水をためておいて、取水場で川の水やダムの水を取り入れて、水路に送ります。水路で取水した原水を、別の川や浄水場などの必要な場所に運びます。浄水場で取水した原水に浄水処理を行って、安心して飲めるようにします。安全でおいしい水道水を、配水管で配水場から各家庭につながり、給水管へ水道水を運びます。小学生の時に習ったのに、忘れていま

した。いつもたくさん使っていた水は、いろいろな場所を通して、きれいになっていたので、大切に水を使いたいです。

しかし、地球温暖化が問題になっていきます。地球温暖化は、気温が上がるだけでなく、地球全体の気候を大きく変えるそうです。世界各地で、自然かん境や人の暮らしに、さまざまな影きょうや被害が現れています。気候が変わることによって、雨が降らなくなり、水不足になるかもしれせん。また、畑の野菜や田んぼのいねが育たなくなり、食料不足になるかもしれせん。

だから今、わたしが、できることを考えてみました。一つ目に、食材などを洗うときやかみや体を洗うときなど、水やシャワーを流しっぱなしにしないことです。今は、シャワーを使うときに、流しっぱなしにしていたので、節水に心がけようと思います。二つ目に、食器洗いや洗たくの洗剤、シャンプーなどを使いすぎないことや、食べ残し飲み残しをへ

らすよう気をつけようと思います。三つ目は川や湖にごみを捨てないようにしたり、地域の水路や川の清掃活動やボランティア活動や草とり活動に参加し、地域の川や水源を守りたいです。わたしの集落でも、川沿いのあきかん拾いなどがあるので、積極的に参加しようと思えます。また、家族が水の出しっぱなしやむだ使いをしていたら、注意しようと思います。お母さんには、洗たくをするときは、お風呂の残り湯を使うよう教えてあげようと思います。

水を大切にすると、地球温暖化防止にもつながります。さらに、世界の国に「日本の安全な水」を分けてあげたりすることもできます。日本は水にめぐまれていて、水があることによって人は生きていけるが、世界の国では、水が安全に飲めなかったりします。そういう国では、たくさんの方が亡くなっています。水を大切にすることで、そのような国の命を救えるかもしれないのです。今、日

本は水にめぐまれているけどみんなが水資源を大切にし、節水をしなければ、日本も将来じゃ口から安全に飲んでも大丈夫な水が出なくなってしまうかもしれないのです。ですから、節水を心がけて世界の国を救えるのは水にめぐまれている国だけです。みんなが節水を心がけて一人でも多くの命を救えるよう努力しておきたいと思います。家族とも水の大切さについて話し合い、わたしたちができること、節水に心がけていきたいです。